

SuperStorage採用による利点

Windows Server 2012 向け ハイパフォーマンス・ストレージ・サーバ

Windows Server 2012 は、Storage Spacesでストレージ概念に革命的な形勢逆転を提供するサーバ・プラットフォームです。Storage Spacesを利用する事により、システム管理者はWindows内でストレージ・リソースを共同管理することでストレージ管理業務を簡素化することが出来ます。高度なデータ・サービスおよびエンタープライズ規模のデータ管理も中小規模のビジネスで取り扱う事が可能になりました。

最新のストレージ仮想化技術であるStorage Spacesを利用する事で業界標準のラック・サーバを信頼性の高い従来では高価であった専用ストレージ・ソリューションと置換える事が可能になります。

Supermicroは、Windows Server 2012によりデータの移動や保存に申し分の無い柔軟性に富んだSuperStorageファミリーのストレージ・サーバを提供出来る事を誇りに思っています。Windows Server 2012を利用したエンタープライズ用途の要件事項に応じて条件を満たした複数のフォームファクターでの提供をしています。



今日のストレージ問題

- データ整合性** — データ整合性はデータが作られてからアーカイブされるまでで、一番見落とされがちな要素です。
Microsoft および Supermicroはデータの価値はその正確性が保全された場合にのみ有効となると考えています。Storage Spacesでは、最新のデータ配置手法を採用する事で、データのライフサイクル期間中常にデータ保全がされるよう扱われます。Supermicroは、SuperStorageサーバに私たちの性能およびデータ整合性要求を満たす事の出来る最良のハードウェア・コンポーネントのみ採用しております。
- 性能および収容量** — ストレージ・ソリューションにおけるメディアの選択肢は、機械式からソリッド・ステート型へ革新的に変化し、性能は飛躍的に伸びたが容量およびコストとの対比を正当化するの難しい選択となっています。
SuperStorage ソリューションは複数のフォームファクターおよびモデルにより提供されています。これらは、ユーザが利用用途およびデータ・プロファイルの最適化戦略を用いて導入が可能となる、協力的なデュアルCPUサーバです。
- サーバ使用率** — 仮想化の多くの形態では、ユーザおよびアプリケーションをより少ない物理マシン状への集約が行われています。マルチ・テナント環境におけるストレージ・サーバの高密度化は高度なサーバ仕様率を維持したまま、より優れた性能および搭載容量を従来以上に提供していく必要があります。キャパシティ・コントロールは非常に難しいものです、というのは、通常ユーザは、一般的に必要とされる容量よりはるかに多い容量を要求するからです。Storage spaces によるストレージ・リソースの共同管理はクォータを維持したいサーバ・テナントとシステム管理者の間で古くからある紛争の多くを解決します。(図1) ストレージのシン・プロビジョニングの動的なリソース・アロケーションにより、ゲスト・マシンは継続的な稼働が可能となります。



エネルギー効率 -

バックアップやデータ・アーカイブ用途に用いられるストレージ・サーバは多くの場合、その使用率は低いものです。使用率の低い際、電力効率も重要になります。Supermicroは、業界をリードする高エネルギー効率ソリューション・プロバイダーで、大搭載容量を提供する両面搭載型のSuperStorageは、プラチナレベル(95%)高効率デジタル電源も搭載しており、より効率的な交流から直流への変換を幅広いワークロードに対して提供します。

データ回復力 & 簡素化-

リソースの共同管理は仮想サーバ革命の基礎となっています。リソースを共有することで、企業はハードウェアの初期投資だけでなく、物理的なインフラの維持に関連する継続的なコストの両方を節約することができます。マルチ・テナント環境に導入された強力なSuperStorageハードウェアをもつストレージ・スペースは拡張性を持った処理能力およびストレージ容量を有する事になります。データ有用性は、シン・プロビジョニング・スナップショットおよび重複データ除去などの信頼性のあるデータ管理技術をサポートするMicrosoftの次世代ファイルシステムにより管理されます。

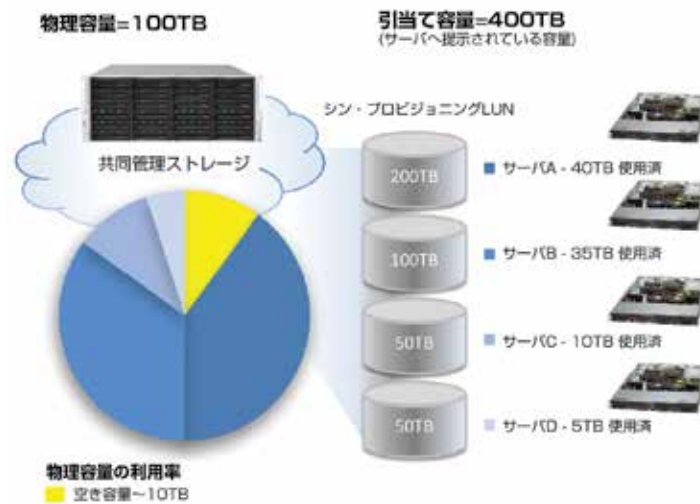


図1. シン・プロビジョニングの目標はサービス・ノードへの仮想ディスク領域を提供しながらの高度な物理ディスク使用率を達成する事です。これにより増え続けるホストのメンテナンス・コストを削減し、使用率の低いディスク領域を減らす事にあります。

SuperStorage 型番

SSG-2027R-E1R24L

2Uに24基の2.5"ベイを搭載し、高速15K SASやSSDが利用可能

SSG-6027R-E1R12L

2Uに12基の3.5"ベイを搭載する業界標準サーバ・フォームファクターにて提供。弾性をもつマルチ・ノード・ストレージ・アーキテクチャーに最適

SSG-6037R-E1R16L

SSG-6047R-E1R24L

3.5" 3U/4U ストレージ・サーバは単独ノード運用のスイート・スポット・アイテム

SSG-6047R-E1R36L

高密度・両面搭載型ストレージは最高のHDD搭載密度を提供しつつもストレージ・メディアへのアクセスは容易

SuperStorage: 中小規模のエンタープライズ用途 に柔軟性を提供

明確な利点: SupermicroのSuperStorageはCPU処理能力、拡張性のあるPCI-E、大小のメディア・サイズをサポートしつつ、企業利用においてすでにその能力を証明されている完璧なるコンピネーション・ソリューションです。

- 最大 36 x ホットスワップ対応ストレージ・ベイ
- JBOD 拡張ポート
- デュアル・インテル® Xeon E5-2600 CPU
- 16 x DDR3/1600 メモリスロット
- 6 x PCI-E 3.0 拡張スロット

SuperStorage は Windows Server 2012 の Storage Spaces に真の最適化を施したプラットフォームの提供をしています。

追加情報: <http://www.supermicro.com/storage>